

(株)東京航業研究所、(有)文化財 COM

6. 発掘調査ならびに整理作業参加者は下記の皆様である。特に、大井氏館跡遺跡第14地点の調査にあたっては富士見市教育委員会ならびに同市作業員の方々に多大な協力を頂いた。また、江川南遺跡第19地点の調査にあたっては上福岡市教育委員会ならびに同市作業員の方々に多大な協力を頂いた。記して厚く感謝の意を表したい。

〈発掘調査参加者〉(敬称略)

新井和枝、飯塚泰子、井上晴江、内田潔、大曾根キク子、笠原英子、加藤智香子、金子君子、小林こずい、河野匠、河野格、酒井昭、佐久間ひろ子、篠崎忠三、鈴木英子、鈴木エミ子、鈴木勝弘、関田成美、高貝しず子、戸澤竹二、中嶋末子、野岡由紀子、林きぬ子、比嘉洋子、増沢勝実、村端和樹、若尾久美子、若林紀美代

(富士見市教育委員会) 飯田久子、上田寛、川上文明、佐々木真理子、島田仁、清水七枝、関根輝子、高野ナミ、塚本政勝、戸田美根子、富田茂夫、中川和弘、成田淑美、成田良一、羽田美代子、吉田信江

(上福岡市教育委員会) 長田弘毅、壺岐ヒサ子、井川弘、宇佐美弘澄、遠藤忠志、小田静夫、小野沢保孝、菊口繁子、西城満期子、鈴木ちい、滝沢久嘉、富寺佐代子、中村正、宮崎達夫、吉田寛

〈整理作業参加者〉(敬称略)

青山奈保美、石垣ゆき子、大久保明子、小林登喜江、須藤さち子、高橋けい子、丹治つや子、中田藤子、福島雅子、山口妙子

凡 例

1. 本書の遺構・遺物挿図の指示は以下のとおりである。

(1) 縮尺は原則として

遺構配置図 1 : 300 遺構平面図・遺物出土状況図 1 : 60、1 : 30 炉などの詳細図 1 : 30
土器実測図 1 : 4 土器拓影図 1 : 3 石器実測図 1 : 3、2 : 3 銭 1 : 1

(2) 遺構断面図の水糸高は海拔高を示す。明記していないのは同図版中の前遺構の海拔高に同じ。

(3) 遺構図における screen-tone の指示、遺物出土状況のドットの指示。

攪乱  地山(ローム)  焼土 
土器 ● 石器★ 黒曜石・チャート▲ 礫○

(4) 土器実測図における screen-tone の指示。

地文縄文  撚糸文 

(5) 土器断面図は、「網目」が繊維含有、●が雲母粒を含有する縄文土器を表わしている。

2. 住居跡名は、遺跡内の通し番号にしている。

3. 本報告にかかる出土品及び記録図面・写真等は一括して大井町教育委員会生涯学習課に保管してある。

第3表 2003年度埋蔵文化財調査一覧表

	遺跡・地点名	申請地	面積(㎡)	原因	試掘期間	調査期間	備考
1	鶴ヶ岡外遺跡第1地点	鶴ヶ岡5-177-3	5,526	事業所	2003.12.19~2004.1.22	2004.1.19~2.20	試掘後、調査会で本調査
2	鶴ヶ岡外遺跡第4地点	鶴ヶ岡1771-1他	5,911	給食センター	2003.12.10~12.24		試掘調査
3	亀居遺跡第57地点	鶴ヶ岡1-1-1	1,356	店舗	2003.4.24~4.28		試掘調査
4	鶴ヶ舞遺跡第7地点	鶴ヶ舞1-65-1	2,030	分譲住宅	2003.5.29~6.14	2003.6.23~7.3	試掘後、調査会で本調査
5	江川東遺跡第7地点	東久保1-160-47	88	個人住宅	2004.1.4		試掘調査
6	江川東遺跡第8地点	東久保1丁目150他	6,137	共同住宅	2004.3.25~4.7		試掘調査
7	江川南遺跡第18地点	東久保258-51,52他	240	共同住宅	2003.7.11~7.16		試掘調査
8	江川南遺跡第19地点	東久保1-185-1	1,129	店舗	2003.9.18~10.8	2003.10.10~11.14	試掘後、調査会で本調査
9	江川南遺跡第6地点	亀久保3-193	10	店舗	2003.4.16~4.24		試掘調査
10	東久保遺跡第53地点	東久保4-10	408	共同住宅	2003.5.7~5.22		試掘調査
11	東久保遺跡第54地点	東久保19-1	798	共同住宅	2003.5.9~5.22		試掘調査
12	東久保遺跡第55地点	東久保18-7	165	個人住宅	2003.6.9~6.12		試掘調査
13	東久保遺跡第56地点	東久保15-12	165	個人住宅	2003.7.31~8.5		試掘調査
14	東久保遺跡第57地点	東久保258-26	133	個人住宅	2003.9.29~10.1		試掘調査
15	東久保遺跡第57地点	ふじみ野2-4-3	133	個人住宅	2003.9.29~10.1		試掘調査
16	東久保西遺跡第16地点	東久保10-6	273	個人住宅	2003.6.3~6.4		試掘調査
17	東中学校西遺跡第23地点	東久保33-6画地	1,233	共同住宅	2003.8.5~8.13		試掘調査
18	東久保南遺跡第29地点	東久保60-5	357	駐車場	2003.5.19~5.28		試掘調査
19	東久保南遺跡第30地点	東久保58-13画地	164	個人住宅	2003.8.4~8.5		試掘調査
20	東久保南遺跡第31地点	東久保59-1,2画地	2,948	店舗	2003.8.21~9.1	2003.9.5~10.5	試掘後、調査会で本調査
21	東久保南遺跡第32地点	ふじみ野4丁目9-4	289	店舗	2004.1.26~1.29		試掘調査
22	西ノ原遺跡126地点	旭1-13-6,7	153	個人住宅	2004.2.23~2.25		試掘調査
23	神明後遺跡第22地点	苗間235-2,3	430	分譲住宅	2003.7.8~7.29		試掘調査
24	浄禅寺跡遺跡第23地点	苗間592-1	100	個人住宅	2003.4.28		試掘調査
25	小田久保遺跡第5地点	大井1023	165	個人住宅	2003.8.18~8.19	2003.8.20~9.2	教育委員会で本調査
26	本村遺跡第104地点	市沢3-4-1	804	共同住宅	2003.5.14~5.30		試掘調査
27	本村遺跡第105地点	大井2-12-4	131	個人住宅	2003.6.4~6.6		試掘調査
28	本村遺跡第106地点	大井2-1-11	135	分譲住宅	2003.7.2~7.8		試掘調査
29	本村遺跡第107地点	大井2-12-4	130	個人住宅	2003.7.3~7.5		試掘調査
30	本村遺跡第108地点	市沢2-6-25	109	個人住宅	2003.7.17~7.23		試掘調査
31	本村遺跡第109地点	市沢2-6-26	114	個人住宅	2003.7.17~7.23		試掘調査
32	本村遺跡第110地点	市沢2-6-27	101	個人住宅	2003.10.16~10.18		試掘調査
33	本村遺跡第111地点	大井2-16-2	1,033	分譲住宅	2003.11.4~11.20	2003.11.21~12.11	試掘後、調査会で本調査
34	西台遺跡第3地点	大井西台925-1	137	個人住宅	2003.6.16~6.30		試掘調査
35	西台遺跡第3地点	大井西台925-2、9	144	個人住宅	2003.6.16~6.30		試掘調査
36	西台遺跡第3地点	大井西台925-10、13	141	個人住宅	2003.6.16~6.30		試掘調査
37	西台遺跡第4地点	西台894-14,911-56	164	個人住宅	2004.1.15~1.16		試掘調査
38	東台遺跡第40地点	大井661	1,875	幼稚園	2003.10.6~11.4		試掘調査
面積合計			35,359				

XI 本村遺跡の調査

1 遺跡の立地と環境

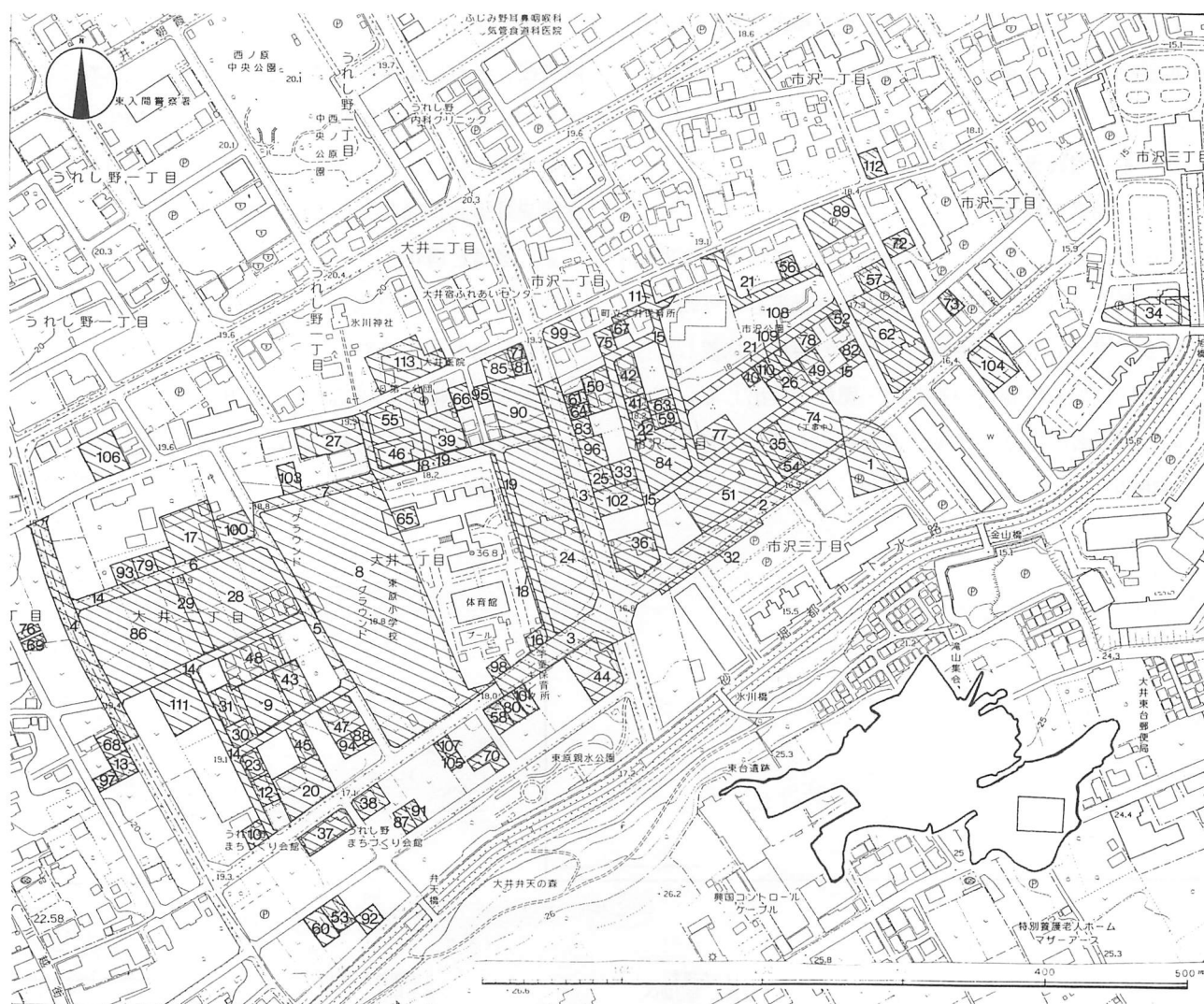
本村遺跡は、東武東上線ふじみ野駅の南西約800m、砂川堀の左岸で標高15~20mに位置する。遺跡内には旧砂川の流路であった埋没河川が幾筋も認められ、それに取り残されるように微高地が存在する。砂川堀は狭山丘陵外縁に湧水を成し、武蔵野台地上を南西から北東に流れて新河岸川に合流する。

砂川堀の流域には多くの遺跡で、旧石器時代からの人々の活動の跡をみることが出来る。現在においても砂川の果たす役割は当時にも増して大きいものであるが、残念ながらその役割は大きく異なり、用水機能としての砂川から排水機能の砂川堀と言うのが現在の状況である。町内を流れる砂川堀も河川改修により、その姿を都市下水路に変え、往時を忍ばせる面影は残されていない。

周辺の遺跡では、砂川堀を挟んで縄文時代中期の大集落と奈良平安時代の製鉄関連遺跡である東台遺跡、旧石器時代の大井戸上遺跡と西台遺跡が位置する。左岸には旧石器時代～縄文時代の小田久保遺跡、旧石器時代～近世の大井氏館跡遺跡が位置する。本遺跡が中世から近世にかけての中心集落とするならば、大井氏館跡遺跡は近世川越街道整備以後の中心的な宿場および集落とみることができる。

いずれにしても、町内における砂川堀流域の本村遺跡周辺は旧石器時代から現代にかけて良好な生活・住環境であったことがわかる。

2005年3月現在113地点で調査し、旧石器時代の礫群・石器ブロック、縄文時代の落し穴・炉穴、中世～近世の掘建柱建物・方形竪穴状遺構・井戸・溝・柵列・地下式墳・茶毘跡等を多数検出している。



第94図 本村遺跡の地形と調査区 (1/5,000)

しており、新しい溝は断面「コ」字形を呈する。出土遺物から埋没時期は19世紀。

第48表 本村遺跡第101地点ピット一覧表 (単位cm)

No	平面形態	確認面	底面	深さ	備考
1	円形	25 × 20	15 × 11	23	
2	不明	23 × (15)	11 × (7)	29	
3	不明	40 × (18)	16 × (7)	15	

【溝出土遺物】1は染付け磁器で広東碗の底部破片、底径4.2cm、1780～1840年代の肥前産。2は鉄陶器の灯明皿、推定口径10.6cm、推定底径5.0cm、器高2.0cm、1690～1790年の志戸呂産。3は不明鉄片。他に中世の土器鉢の破片が出土した。

4 本村遺跡第102地点

(1) 調査の概要

調査は共同住宅建設に伴うもので、原因者より2002年11月1日付けで、「埋蔵文化財事前協議書」が提出された。申請地は遺跡範囲の中央に位置するため、原因者と協議の結果、遺構の存在を確認するため試掘調査を実施した。

試掘調査は2002年11月11日から同年11月15日まで行なった。幅約2mのトレンチを4本設定し、重機による表土除去後、人力による表面精査を行なった結果、溝、井戸、土坑等を多数検出した。原因者と再協議の結果、開発の変更ができないため、原因者負担による本調査を実施することになった。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ない、試掘調査を終了した。

本調査は2002年12月11日から2003年2月10日まで大井町遺跡調査会が行ない、縄文時代の落し穴1基、中世の溝6条、井戸7基、土坑11基、柵列、ピットを検出した。(大井町遺跡調査会で報告書刊行予定)

5 本村遺跡第103地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より2003年1月27日付で「埋蔵文化財事前協議書」が町教育委員会に提出された。申請地は遺跡の中央に位置しているため、原因者と協議の結果、遺構確認の試掘調査を実施した。

試掘調査は2003年2月13日から同年2月18日まで行

なった。幅約2mのトレンチ2本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行なった結果、ほぼ調査区全域で表土の入れ替えが行なわれており、ロームで盛土されていた。確認面まで100～160cmを測る。一部で遺構を確認したため、重機で遺構範囲の表土を除去し人力で調査した。検出遺構の写真撮影・遺構測量等記録保存を行ない調査を終了した。

(2) 遺構

第49表 本村遺跡第103地点遺構一覧表 (単位cm)

No	平面形態	確認面	底面	深さ	備考
土坑1	円形	130 × 119	122 × 109	8	
ピット1	不整形	39 × 29	25 × 20	29	

6 本村遺跡第104地点

(1) 調査の概要

調査は共同住宅建設に伴うもので、原因者より2003年4月15日付けで、「埋蔵文化財事前協議書」が提出された。申請地は遺跡範囲外で東端隣接地に位置しているため、原因者と協議の結果、遺跡の範囲と遺構の存在を確認するため試掘調査を実施した。

試掘調査は2003年5月15日から同年5月30日まで行なった。幅約2mのトレンチを3本設定し、重機による表土除去後、人力による表面精査を行なった。確認面まで110～130cmを測る。ほぼ調査区全域で表土の入れ替えが行なわれており、ロームで盛土されていたが、遺構を確認したため、重機で遺構範囲の表土を除去し人力で調査した。検出した遺構は縄文時代の炉穴、中世以降の溝、地下式墳、土坑、ピットである。写真撮影・遺構測量等記録保存を行ない調査を終了した。遺跡範囲については変更増補を行なった。

(2) 遺構

【炉穴】調査区の北東隅に4基検出した。溝や表土入れ替えにより上部は削平されている。出土遺物はないが、覆土から縄文時代の炉穴である。

第50表 本村遺跡第104地点炉穴一覧表 (単位cm)

No	平面形態	確認面	焼土	深さ	備考
1	不整形	46 × 39	92 × 63	10	
2	楕円形	54 × 38	74 × 63	20	
3	不明	(33) × (23)	(43) × (36)	20	
4	不明	×	21 × (14)	10	

【段切り状遺構】調査区南側が1段低く削平され、区画内に遺構が集中する。段切りは地下式塋を囲うように成され、地下式塋の間は斜面のまま残る。段差は東側で10cm、西側で35cmを測る。

【地下式塋1】調査区の南東側に位置する。1.7m西側に地下式塋2がほぼ平行してある。方形の入口を南側に持ち、室部奥壁幅が若干広い台形を呈する。入口と室部の段差はない。ピットと重複関係にあり、ピットより古い。

【地下式塋2】調査区の南西側に位置する。1.7m東側に地下式塋1がほぼ平行してある。方形の入口を南側に持ち、室部は横長の隅丸長方形、右側に幅20cm、床との差10cmの段差がある。入口は傾斜し室部につながる。ピットと重複関係にあり、ピットより古い。

第51表 本村遺跡第104地点地下式塋一覧表 (単位:cm)

No	主軸	室部奥行	室部幅	深さ(外)	入口幅	入口奥
1	294	200	272	61	85	100
2	285	198	300	54	84	86

【溝】東西方向の溝を3条検出した。

第52表 本村遺跡第104地点溝一覧表 (単位:cm)

No	確認面	底面	深さ	備考
1	125 ~ 150	55 ~ 90	28	
2	80 ~	~		未掘
3	90 ~ 105	20 ~ 33	9	

第53表 本村遺跡第104地点土坑一覧表 (単位:cm)

No	平面形態	確認面	底面	深さ	備考
1	隅丸方形	106 × 89	74 × 41	45	
2	不明(隅丸方形)	(226) × 106	211 × 85	32	
3	不明	215 × (76)	112 × (56)	45	
4	不明(隅丸方形)	201 × 103	188 × 78	54	

第54表 本村遺跡第104地点ピット一覧表 (単位:cm)

No	平面形態	確認面	底面	深さ	備考
1	楕円形	35 × 26	16 × 9	22	
2	隅丸方形	24 × 21	14 × 9	27	
3	隅丸方形	53 × 37	20 × 18	64	
4	不整形	41 × -	10 × 10	53	
5	不整形	34 × -	17 × 12	35	
6	楕円形	40 × 34	17 × 14	79	
7	不整形	35 × -	13 × 12	31	
8	円形	30 × (25)	13 × 11	19	
9	不整形	20 × -	10 × 10	28	
10	不整形	25 × -	6 × 5	23	
11	楕円形	53 × 37	13 × 9	47	
12	楕円形	33 × 28	12 × 11	30	

13	不明	(25) × 23	23 × 13	18	
14	円形	32 × 29	10 × 6	37	
15	不整形	24 × 20	11 × 11	12	
16	円形	40 × 40	19 × 17	38	
17	隅丸方形	28 × 20	9 × 9	32	
18	楕円形	26 × 16	13 × 7	20	
19	隅丸方形	24 × 23	11 × 11	33	
20	円形	17 × 17	9 × 9	16	
21	不明	19 × (12)	12 × 7	17	
22	楕円形	42 × 29	22 × 15	31	
23	隅丸方形	18 × 16	10 × 10	22	
24	不明	21 × (13)	9 × (7)	18	
25	円形	22 × 21	8 × 6	27	
26	隅丸方形	23 × 20	12 × 12	14	
27	隅丸方形	20 × 18	7 × 6	31	
28	円形	21 × 20	9 × 9	29	
29	隅丸方形	22 × 18	10 × 7	19	
30	隅丸方形	24 × 22	12 × 11	26	
31	不整形円形	40 × 36	20 × 16	42	
32	隅丸方形	18 × 16	10 × 10	19	
33	隅丸方形	23 × 22	14 × 12	36	
34	隅丸方形	23 × 18	13 × 12	41	
35	楕円形	23 × 18	8 × 6	18	
36	楕円形	37 × 22	18 × 10	22	

7 本村遺跡第105地点

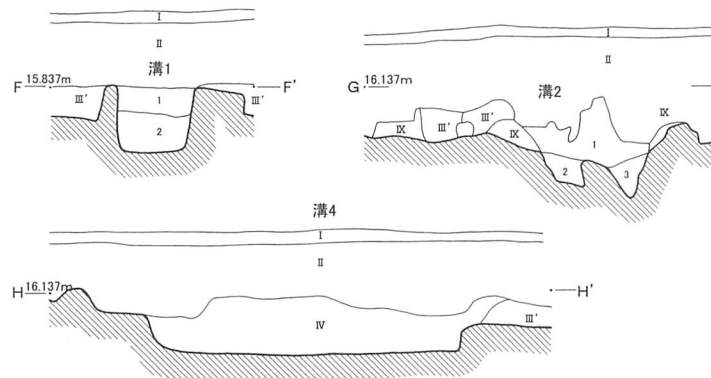
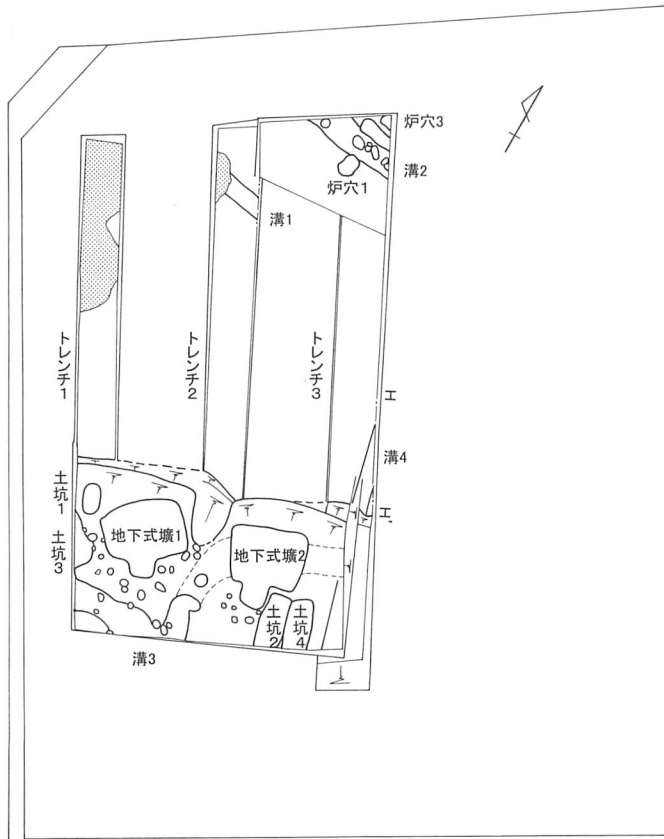
(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より2003年6月2日付で「埋蔵文化財事前協議書」が町教育委員会に提出された。申請地は遺跡の南端に位置しているため、原因者と協議の結果、遺跡の範囲と遺構確認の試掘調査を実施した。

調査は2003年6月4日から同年6月6日まで行なった。幅約1~2mのトレンチ3本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行なった結果、土坑を1基確認したが、確認面まで60~80cmを測るため、建築による遺構への影響がないので慎重工事とした。検出した遺構を調査し、写真撮影・遺構測量等記録保存を行なったうえ埋め戻し調査を終了した。

(2) 遺構

【土坑】平面楕円形を呈する。確認面94×57cm、底面55×42cm、確認面からの深さ32cmを測る。



SPA 炉穴1

1. 炉穴2より上層部の黒色土は多量

APB 炉穴2

1. 暗茶褐色土 軟質、ローム中ブロック(少量)、焼土中ブロック・焼土粒(微量)混入
下層部に茶褐色土、一部に黒色土混入
2. 茶褐色土 締り有、粘性有、炭化物粒・焼土粒を微量に混入

SPE 溝2

1. 黒色土 軟質、ローム大・小ブロック(少量)、一部に黄茶褐色土(少量)混入
2. 黒色土 ローム(多量)混入
3. ローム ややもろい
4. ローム 黒色土(微量)混入

SPF・G・H トレンチ

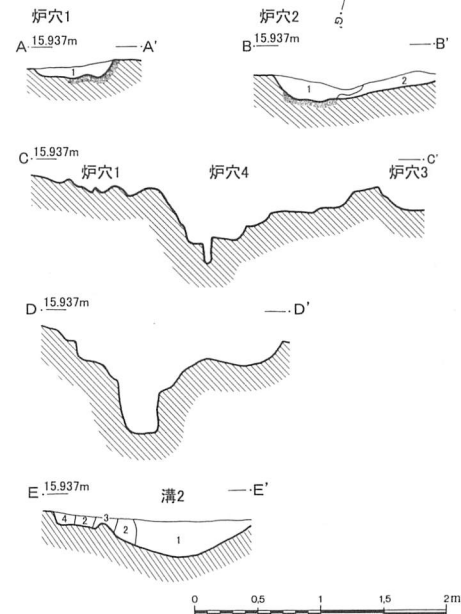
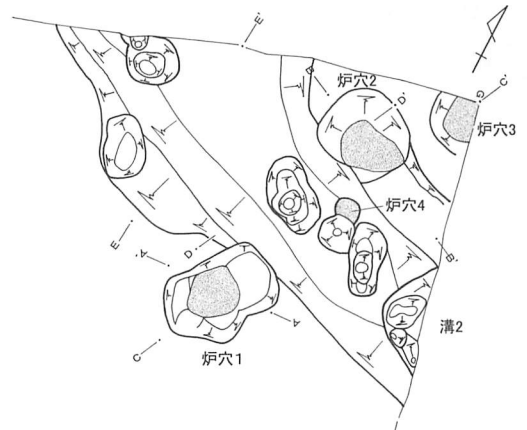
- I. 灰 色 駐車場砂利層
- II. 黒 色 土 盛土黒色土
- III. 暗褐色土 盛土ローム土
- V. 黒褐色土+褐色土 黒褐色土とロームが互層(交互)になっている(サンドイッチ状)
- VI. 黒褐色土 ローム粒(1cm以下)多量含む
- VII. 黒褐色土 VI層よりローム質でロームブロック(3cm以下)も多量含む、全体にロームベースでしみ状に黒褐色土を含む感じ

SPF 溝1

1. 黒褐色土 締り強、粘性有、ロームブロック(3cm以下)多量、基本土層Ⅲ層に同じ
2. 暗褐色土 締り強、粘性有、ロームブロックベースに斑状に黒褐色土多量含む

SPG 溝2(中・近世、溝にピットを伴う、溝の覆土は1層のみ)

1. 黒 色 土 締りやや弱、粘性有、ローム粒(1mm大)極少量含む
2. 黒褐色土 締りやや弱、粘性有、ローム粒(1cm以下)多量含む
3. 黒 色 土 締りやや弱、粘性有、ローム粒(2cm以下)を2層より多量含む



地下式竈1

1. 暗褐色土 締り弱、粘性有、ロームベースにシミ状に黒褐色土を少し含む
2. 暗褐色土 締りやや弱、粘性有、黒褐色土と1cm以下のローム粒の混合
3. 褐色土 締り強、粘性有、ローム天床の崩落土
4. 褐色土+赤褐色土 締り弱、粘性有、下に炭化物、上に焼土が重なる

地下式竈2

1. 暗褐色土 締り強、粘性有、ロームベースに黒褐色土をシミ状に極少し含む
2. 暗褐色土 締り強、粘性有、ロームベースに黒色土を縞状(斜線部)に含む
3. 褐色土 締り強、粘性有、ローム崩落土
4. 暗褐色土 締り強、粘性有、ロームと暗褐色土の混合土でシミ状に酸化鉄らしきものを少し含む
5. 褐色土 締り強、粘性有、ローム崩落土

地下式竈2 ピット

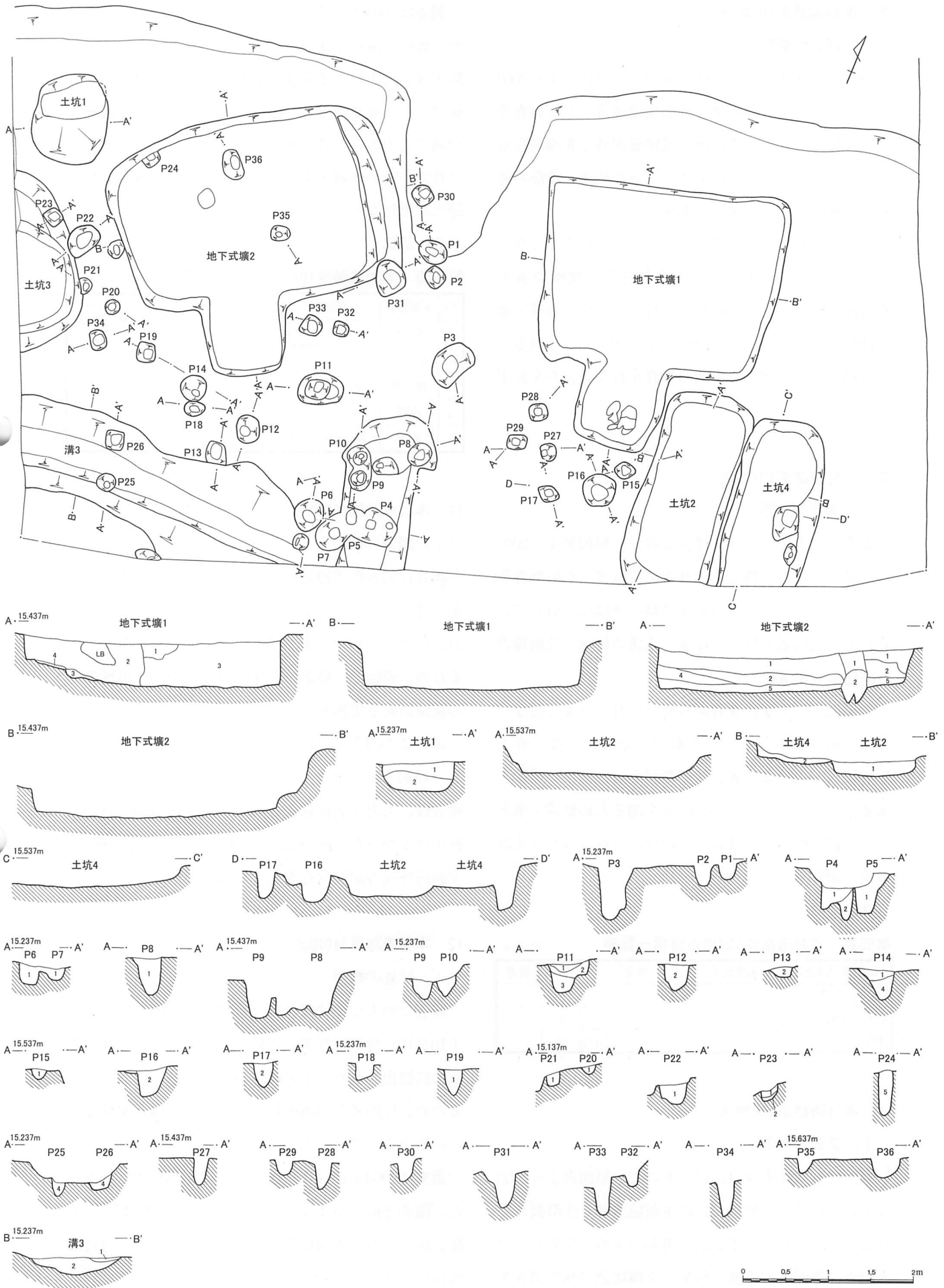
1. 黒褐色土 締り弱、粘性有、黒褐色土ベースに1cm以下のローム粒をやや多く含む
2. 黒褐色土 締り弱、粘性有、黒褐色土ベースに1cm以下のローム粒を多く含む、1層より締り強い

ピット

1. 黒褐色土 締り弱、粘性有、黒褐色土ベースにローム(2cm以下)を多く含む
2. 黒褐色土 締り弱、粘性有、1層より黒褐色土～暗褐色土でローム質やや強く、ローム粒(1cm以下)しか(やや多く)含まない
3. 褐色土 締りやや強、粘性有、ロームブロックで、間に黒褐色土をしみ状に少し含む
4. 黒褐色土 締り弱、粘性有、1層にベース同じだがローム粒はほとんど含まない
5. 黒褐色土 締り弱、粘性有、1～4層より黒色で締りも最も弱く新しい感じ

溝3

1. 黒褐色土 締り強、粘性有、ロームブロック・粒(1cm以下)少量含む
2. 黒褐色土 締り強、粘性有、ロームブロック・粒(5cm以下)多く、1層より明るい



第98図 本村遺跡第104地点地下式竈、土坑、ピット、溝 (1/60)



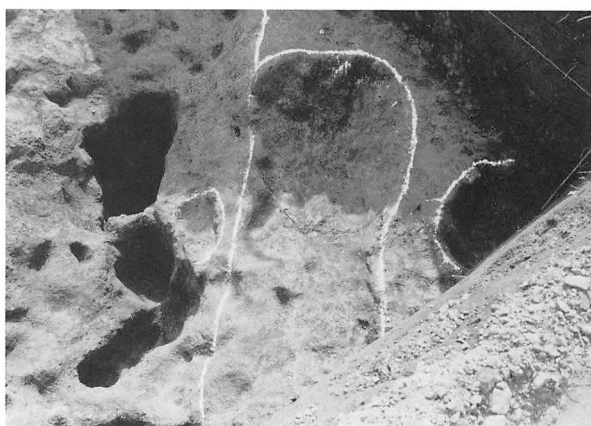
本村遺跡第103地点試掘調査



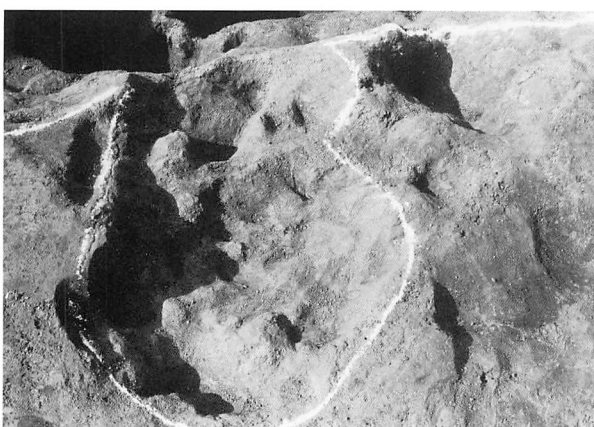
本村遺跡第104地点調査区南側



本村遺跡第104地点溝・炉穴群



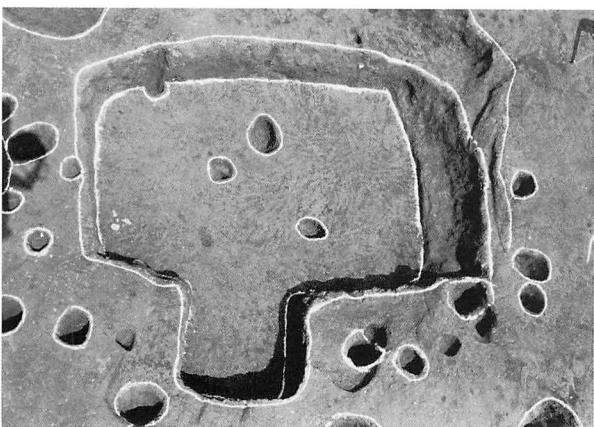
本村遺跡第104地点炉穴



本村遺跡第104地点炉穴



本村遺跡第104地点土坑



本村遺跡第104地点地下式壙



本村遺跡第104地点地下式壙